

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(1)子どものスポーツ推進

番号	1-1-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員		
取組項目	「まちとも」と連携した放課後のスポーツ推進					
取組内容	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。					
指標	スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数		現状値 (2018年度)	2地区		
			目標値 (2023年度)	5地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	3地区	4地区	5地区	5地区	5地区	
実施状況	3地区	2地区				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本町田小学校(町田第二地区) 町田スポーツ文化ネットワーク ○忠生第三小学校(木曾地区) 町田スポーツ文化ネットワーク ・新型コロナウイルス感染症の影響により、6月まで放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携を中止していたが、7月からスポーツプログラムの提供を再開し、延べ733人が参加した。 <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小山ヶ丘小学校(小山地区) おやまスポーツ・文化倶楽部 ○小山田南小学校(忠生地域) 町田スポーツ文化ネットワーク ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携を2020年度は中止することとなった。2021年度以降も連携できるよう打ち合わせを重ねていく。 <p>【調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南第一小学校(南地区) なんまち絆クラブ ・2021年度から新たに「まちとも」との連携を図るため、調整を行なった。 					
総括	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、各学校において休校措置や「まちとも」を中止する期間があり、各学校の判断で「まちとも」を再開しているが、連携している1校(小山ヶ丘小学校)については、2020年度中の外部指導員との連携の中止を決定するなど、事業を実施することが困難な状況であった。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、2021年度以降、事業の実施、再開が出来るよう調整を行う。</p> <p>また、2019年10月に地域スポーツクラブ準備団体として設立した「なんまち絆クラブ」が、新たに南地区で「まちとも」との連携を検討しており、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、実施できるよう調整を重ねている。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(1)子どものスポーツ推進

番号	1-1-2		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員		
取組項目	市内10地区のスポーツマップの作成・活用					
取組内容	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。					
指標	スポーツマップを作成した地区数		現状値 (2018年度)	0地区		
			目標値 (2023年度)	10地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
実施状況	検討調査	2地区				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・南地区、高ヶ坂・成瀬地区のスポーツマップを作成し、ホームタウンチーム(FC町田ゼルビア)と連携を図り、区域内の小学校12校に配布した。 ・また、配布した小学校の子どもたちだけでなく、未就学児の保護者等、子育て世代の方が情報が取得できるよう、スポーツマップのデータをホームページに公開した。 ・2021年度以降作成する地区のスケジュール、掲載内容について検討を行なった。 					
総括	<p>南地区、高ヶ坂・成瀬地区のスポーツマップを作成し、小学校12校に配布した。引き続き、関係各課や関係団体と連携し、2021年度は、新たに2地区(小山・小山ヶ丘地区、相原地区)のスポーツマップを作成する。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(1)子どものスポーツ推進

番号	1-1-3		実施主体	教育委員会		
取組項目	小学校連合体育大会の開催					
取組内容	市内全小学校が参加する連合体育大会を開催します。					
指標	連合体育大会参加学校数		現状値 (2018年度)	未開催		
			目標値 (2023年度)	42校		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	14校	42校	42校	42校	42校	
実施状況	14校	20校				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>当初は小学校全42校で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から20校での実施とした。また、町田GIONスタジアム(町田市陸上競技場)の工事に伴い多摩市陸上競技場で開催した。 10月16日(金)に20校の6年生約1,900名が多摩市陸上競技場に集まり、各種競技を行った。</p> <p>【参加校】 町田第二小学校 町田第三小学校 本町田小学校 南第一小学校 南第三小学校 南第四小学校 つくし野小学校 小川小学校 成瀬台小学校 鶴間小学校 南成瀬小学校 南つくし野小学校 鶴川第四小学校 金井小学校 大蔵小学校 小山田小学校 小山小学校 小山ヶ丘小学校 小山中央小学校 相原小学校</p> <p>【競技種目】 (1)準備運動・整理運動 (2)みんなで走ろう(Go!Go! Run!) (3)100m走 (4)50mハードル走 (5)走り幅跳び (6)走り高跳び (7)チャレンジ種目(特別支援学級等種目) (8)800m走 (9)400mリレー (10)整理運動</p>					
総括	<p>子どもたちは、それまでの練習を通して築いてきた自信をもとに、同じ学校の仲間の応援を力に変え、最後まで全力で取り組んでいた。整備された「本物」の陸上競技場で競技を行うことにより、日常では味わえない体験をすることができ、他校の児童と競技をすることを通して、運動やスポーツの魅力、運動やスポーツによって多様な人々と交流することの楽しさを実感できる機会となった。また、新型コロナウイルス感染症の予防を含め大きなトラブルは無く終了することができたのを踏まえながら、来年度の準備を行いたい。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(1)子どものスポーツ推進

番号	1-1-4		実施主体	スポーツ振興課 オリパラ推進課 指定管理者		
取組項目	トップアスリートとの交流機会の創出					
取組内容	市内外で活躍する町田市ゆかりのトップアスリート等と市民との交流の機会を創出します。					
指標	トップアスリートとの交流機会の創出		現状値 (2018年度)	年 1回		
			目標値 (2023年度)	年 9回		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 8回	年 9回	年 7回	年 8回	年 9回	
実施状況	年 11回	年3回				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていたイベントを中止または規模を縮小して実施した。</p> <p>○指定管理施設 ・「総合体育館生誕30周年記念イベント」:全日本卓球選手権の出場選手による卓球体験会。(総合体育館) ・日本代表カヌー選手によるカヌー体験会。(室内プール) ・「まちだプロレスまつり」:まちだプロレスの選手と日本女子フェザー級王者プロボクサーによる防犯スポーツ。(鶴間公園)</p> <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】 ・「ジャイアンツアカデミー」:読売ジャイアンツによる野球講習会。(三輪みどり山球場)等</p>					
総括	<p>新型コロナウイルスの影響により、トップアスリートとの交流を予定していたイベントが一部中止となった。指定管理施設では、昨年度に比べトップアスリートとの交流機会は減少したが、様々なイベント制限がある中で、指定管理者が工夫を凝らし、交流イベントを開催することができた。直接的な交流の場を提供することはできなかったが、町田ゆかりのパラアスリート(水田選手、寺西選手)や2019年にトレーニングキャンプを行ったインドネシア空手&パラバドミントンの選手から市民へのメッセージ動画をホームページで公開した。2021年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じたうえでイベント実施や、新しい生活様式に対応した交流方法等、コロナ禍で実施できるトップアスリートとの交流機会の創出に向けた検討を行う。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	1-2-1		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者		
取組項目	企業単位で行えるスポーツ情報、出前講座の提供					
取組内容	市内企業を対象として健康経営の必要性を啓発し、事業所によるスポーツ推進の取組みを支援します。					
指標	出前講座の提供を行った企業数		現状値 (2018年度)	0社		
			目標値 (2023年度)	10社		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	1社	3社	5社	8社	10社	
実施状況	2社提供 1社調整	1社				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町田中央公園指定管理者 町田市子どもセンター「ころころ児童館」にて、従業員向けに「健康体操教室」を実施した。 参加者15名 <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○総合体育館指定管理者 （榎プリンシプル自動車にて、社員向けの「自宅でもできる腰痛予防・改善ストレッチ指導」 ○室内プール指定管理者 花の家にて、職員向けの「腰痛改善の運動講座」 					
総括	新型コロナウイルス感染症の影響により、2019年度から調整を行っていた企業2社と連携することができなかった。 2021年度は、2020年度に実施できなかった企業に出前講座の提供を行うとともに、新たな企業との連携を行う。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	1-2-2		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者 スポーツ推進委員 ほか		
取組項目	子どもの健診時のスポーツ啓発					
取組内容	3歳児健診等子どもの健診時に、子育て中でも日常生活の中で行えるスポーツについて情報提供します。					
指標	啓発物の作成・配布		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討 作成	実施	見直し 実施	見直し 実施	実施	
実施状況	検討 作成	実施				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳6か月児健康診査の際に配布するため、スポーツ啓発を目的とした「日常の中でもできるスポーツのススメ」のチラシを作成した。 ・新型コロナウイルスの影響により、健康診査に訪れる方へ配布が困難な状況となったため、健康福祉会館にチラシを設置した。 					
総括	引き続き保健所と連携を図りながら、子育て中の方に対し、日常生活の中で行えるスポーツに関する情報を発信し、効果的に啓発できるより良い方法を検討する。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (2)働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	1-2-3		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員 体育協会 ほか	
取組項目	家族で参加できるスポーツイベントの開催				
取組内容	すば一つ祭まちだや市民体カテスト等のイベントが連携し、家族で参加できるスポーツイベントを開催します。				
指標	市民体カテスト年間参加者数 (20歳代～50歳代まで)		現状値 (2018年度)	年 75人	
			目標値 (2023年度)	年 450人	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	検討	年 450人	年 450人	年 450人	年 450人
実施状況	検討	検討			
2020年度 具体的な 取り組み	市民体カテストの参加者数増加に向け、すば一つ祭まちだ等の他のイベントと連携して実施することを検討したが、連携することができなかった。 市民体カテストは、今年度から会場をサブアリーナからメインアリーナに移し、幅広い年齢層の参加を見込んで家族で参加できる内容での実施を検討していたが、新型コロナウイルスの影響により、規模を拡大して実施することができなかった。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じて、体カテストの項目に沿った内容で実施した。				
総括	市民体カテストは、今回からメインアリーナに会場を移したが、新型コロナウイルスの影響により予定していた内容での開催はできなかった。規模を縮小しての実施となったが、メインアリーナを使用して開催できたことで、他のイベントとの連携に向けた企画や規模感をイメージすることができた。2021年度以降は、すば一つ祭まちだを主催している体育協会、市民体カテストを主体的に行っているスポーツ推進委員と連携し、幅広い年齢層が参加できるイベントを再度調整していきたい。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (3) 高齢者のスポーツ推進

番号	1-3-1		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員		
取組項目	高齢者へのニュースポーツ啓発					
取組内容	スポーツ推進委員がニュースポーツを普及し、高齢者の活動でスポーツの面白さ、楽しさを伝えます。					
指標	高齢者支援センターと連携して事業を実施した地域		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	6地域		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域	
実施状況	1地域	1地域				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <p>○忠生第一高齢者支援センター(忠生地域) 利用者に対して全4回のボッチャ教室を行い、ルール説明、実践、審判講習を実施し、延べ40人程度が参加した。また、運動を行うことの重要性、有効性について講義を実施した。</p> <p>○忠生第二高齢者支援センター(忠生地域) 2019年度にボッチャ教室を実施し、その後有志による自主グループが立ち上がった。現在も継続して活動が行われている。</p> <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】</p> <p>○堺第一高齢者支援センター(相原地域) 事業実施の調整をしていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により日程が組めず、来年度の実施を目指すことになった。</p> <p>【その他】</p> <p>○南第二高齢者支援センターから依頼があり、ニュースポーツに関して情報提供する機会があった。2021年度は講習に繋げていきたい。</p> <p>○ニュースポーツの普及啓発を目的として、オンラインシンポジウムを開催した。</p>					
総括	各地域高齢者支援センターに対し、事業説明・調整を行い、1地域で実施することができた。また、忠生第一高齢者支援センターでの事業実施後、有志8人でボッチャの自主グループが立ち上がり、継続的に活動している。他地域で事業を実施する際も、自主的かつ継続的な活動を行うグループが立ち上がるよう支援を行う。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (3) 高齢者のスポーツ推進

番号	1-3-2		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者		
取組項目	温浴施設を活用したスポーツ環境の充実					
取組内容	室内プールに併設する温浴施設を活用し、スポーツ教室等を通じて地域の仲間づくりや多世代交流の機会を創出します。					
指標	温浴施設を活用した事業の実施		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	—	—	検討	実施	実施	
実施状況	—	工事				
2020年度 具体的な 取り組み	温浴施設整備のための工事を開始した。(2020年10月末～2021年11月まで)					
総括	2022年度に施設オープンを予定しており、2021年度にスポーツ教室等事業の内容について検討を開始する。					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(4) 障がい者のスポーツ推進

番号	1-4-1		実施主体	障がい福祉課 子ども発達支援課 指定管理者		
取組項目	スポーツ・レクリエーション教室等の開催					
取組内容	障がい者(児)スポーツ教室を開催し、スポーツを楽しめる環境を整えます。 ①障がい者スポーツ教室(旭町体育館、すみれ教室プール) ②指定管理者による教室・イベント事業					
指標	開催回数		現状値 (2018年度)	①体:年35回、プ:年30回 ②年51回		
			目標値 (2023年度)	①体:年36回、プ:年36回 ②年55回		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	①体:年36回 プ:年36回 ②年53回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	①体:年36回 プ:年36回 ②年55回	
実施状況	②37回	①体:年5回 プ:年2回 ②28回				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>①障がい者スポーツ教室(サン町田旭体育館、町田市子ども発達センター温水プール) 新型コロナウイルスの感染拡大により、4月から1月までの教室(体育館27回、プール26回)を中止した。</p> <p>②指定管理者による教室・イベント事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○野津田公園 20回 ・「パラ(障がい者)陸上競技教室」20回 関東パラ陸上競技協会との共催で実施。障害のレベルと個人の体力・技術レベルに合わせ、夏季・冬期各10回実施し、延べ127名の参加があった。 ○町田中央公園 3回 ・障がい者卓球教室…3回実施し、延べ8名の参加があった。 ○総合体育館 2回 ・障がい者卓球教室→コロナにより中止 ・イベント 2回 総合体育館生誕30周年記念イベント…ボッチャ、車いすバドミントン等 エンジョイ☆スポーツまちだ2021…ボッチャ、ユニカール、卓球パレー ○室内プール 3回 ・高ヶ坂・南地区協議会ボッチャ部発足に伴いボッチャ大会を9月に開催40名の参加 ・すみれ教室プールは2月・3月に計2回実施予定(1月まではコロナで中止) 					
総括	<p>①新型コロナウイルスの感染拡大により施設の貸出が中止され、開催できない期間があった。施設の貸出が再開された後も、三密状態が発生しやすい活動であること、障がいのある方を対象とした教室のため感染者が発生した場合のリスクが大きいため、再開までに時間を要した。ボッチャが市内に広まってきたため、イベントでもボッチャを行うことが多かった。</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、体館や一部教室・イベントの中止をしたため、実施回数としては減少した。 2021年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じたうえで、実施できるよう調整していく。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(4) 障がい者のスポーツ推進

番号	1-4-2		実施主体	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課		
取組項目	小学生を対象とした障がい者スポーツ体験教室開催					
取組内容	市内の小中学校で、障がい者スポーツの体験教室キャラバンを行います。					
指標	年間参加者数		現状値 (2018年度)	年 710人		
			目標値 (2023年度)	年 1,000人		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	年 1,000人	
実施状況	年 1,465人	年 760人				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○町田第三小学校 8/31(月) 4年生74人 ○木曾境川小学校 9/9(水) 3年生82人 ○山崎小学校 10/13(火) 4年生59人 ○小川小学校 10/14(水) 4年生83人 ○鶴川第二小学校 10/16(金) 4年生92人 ○成瀬中央小学校 11/5(木) 5年生62人 ○小山田南小学校 11/19(木) 4年生98人 ○七国山小学校 11/24(火) 4年生108人 ○図師小学校 1/19(火) 2年生102人 					
総括	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、1学期の実施はできなかったが、感染症対策を講じた上、2学期以降に可能な限り実施した。 日本障がい者バドミントン連盟には選手派遣のご協力を、町田市バドミントン連盟には指導員派遣のご協力をいただく中、事業を展開し、市内小中学校9校760人の児童にパラアスリートによる体験教室を実施することができた。 2021年度も継続して実施予定である。</p>					

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (4) 障がい者のスポーツ推進

番号	1-4-3		実施主体	指定管理者 スポーツ振興課	
取組項目	障がい者のスポーツ参加機会の提供				
取組内容	インクルーシブスポーツを推進し、障がい者にスポーツ施設開放利用の周知することにより、利用者数を増やします。 <small>※インクルーシブスポーツとは、子どもから高齢者まで、障がい者も健常者も一緒に楽しめるスポーツ</small>				
指標	スポーツ施設開放年間利用者数		現状値 (2018年度)	20,401人	
			目標値 (2023年度)	22,000人	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	検討 調整	調整	21,000人	21,000人	22,000人
実施状況	検討 一部実施	調整 一部実施			
2020年度 具体的な 取り組み	<p>○総合体育館でイベントを実施する際には、障がい者の方も一緒に楽しめる企画を積極的に取り入れた。</p> <p>○成瀬クリーンセンターテニスコートでは、視覚障がい者と健常者を対象としたブラインドテニス体験会を実施した。</p> <p>○総合体育館や町田中央公園、室内プールのトレーニング室では、車いす利用者も快適に利用できるよう動線の確保や、上半身で行う有酸素マシンを取り入れる等、障がい者のスポーツ参加機会の提供に努めた。</p> <p>○室内プールでは、50mプールに移動式階段を設置することで、入退水をしやすくするほか、町田市バリアフリーマップ、TOKYO障がいスポーツナビに施設紹介を掲載し、障がい者の方の利用促進に努めた。</p>				
総括	<p>障がい者の方にもスポーツをしやすい環境の整備(マシンや移動式階段の設置)や広報を強化し、スポーツ施設の利用促進に努めた。また、イベント実施時には、障がい者も含めた多世代の方が楽しめるイベントを企画し、インクルーシブスポーツを推進した。</p> <p>今後も指定管理者と連携・協力しながら障がい者の方もスポーツに参加しやすい環境の提供やイベントの実施に取り組んでいきたい。</p>				

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実
 (1)スポーツを支える人材の育成

番号	2-1-1		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	大学・企業連携によるスポーツを支える人材の派遣					
取組内容	大学・企業連携により、子どもの遊びやスポーツ指導等、学生や民間企業が地域で活動する環境を整えます。					
指標	連携団体数		現状値 (2018年度)	1団体		
			目標値 (2023年度)	7団体		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	4団体 検討 調整	5団体 検討 調整	6団体 検討 調整	7団体	7団体	
実施状況	3団体 4団体 検討 調整	1団体 検討 調整				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本体育大学 ・NPO法人スポーツ塾J.VICとの協働で、日本体育大学所属の指導者が講師となり、未就学児とその保護者を対象に「たのしい親子遊び(親子で簡単にできる運動教室)」を実施した。 <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法政大学 ○国土館大学 ・スポーツに関する協定に基づき、協定教員や学生が講師となり、スポーツ教室を実施することを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を実施することが困難な状況であった。 ○第一生命株式会社 ・2019年度連携予定だった走り方教室は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。今年度実施できるよう調整したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、講師派遣を中止しているため、事業を実施することが困難な状況であった。 					
総括	新型コロナウイルス感染症の影響により、各団体において講師派遣、スポーツ教室の中止等、事業を実施することが困難な状況であった。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえて、2021年度以降、事業再開に向け、各団体と調整を行う。					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実
 (1)スポーツを支える人材の育成

番号	2-1-2		実施主体	オリパラ等国際大会推進課		
取組項目	まちだサポーターズの活動機会の充実					
取組内容	スポーツ祭東京2013を契機としたスポーツボランティア「まちだサポーターズ」が活躍できる環境を整え、活動参加者数を増やします。					
指標	年間延べ活動参加者数		現状値 (2018年度)	年 3,038人		
			目標値 (2023年度)	年 3,300人		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	年 3,300人	
実施状況	年 3,405人	年 974人				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・第1四半期活動 0回0人 ・第2四半期活動 34回187人 ・第3四半期活動 39回287人 ・第4四半期活動 12回139人 ・ゼルビア活動(2020シーズン) 19試合357人 ・ゼルビア活動(2021シーズン) 2試合40人 ・ペスカドーラ活動(2020-2021シーズン) 6試合114人 					
総括	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第1四半期の全活動が中止となり、第2四半期以降も活動の中止や参加者数を絞っての実施が相次いだため、例年に比べて延べ活動参加者数が減少した。2021年度以降は、オリンピック・パラリンピック終了後のボランティア数の維持が課題となっているため、オリンピックパラリンピックを目的に新たにサポーターになった方に対し、その他のスポーツボランティアへの積極的な参加を促す等働きかけを行う。					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実

(1)スポーツを支える人材の育成

番号	2-1-3		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員	
取組項目	地域密着型スポーツ推進委員の育成				
取組内容	スポーツ推進委員が地域と連携し活動できるよう、市内10地区に均等に配置します。				
指標	スポーツ推進委員が関わる地区協議会数		現状値 (2018年度)	0地区	
			目標値 (2023年度)	10地区	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	0地区	3地区	6地区	6地区	10地区
実施状況	0地区 検討	0地区 検討			
2020年度 具体的な 取り組み	ポッチャ指導の実施など、今までの活動実績・連携実績から、モデルケースとする3地区(忠生地区、鶴川地区、小山・小山ヶ丘地区)を選定し、担当割を検討した。 また、担当地区からの相談は極力、地区担当者が受けるような体制をとることを併せて検討した。				
総括	地域の団体と連携実績のある地区から検討した結果、2020年度はまちどもの活動で地域スポーツクラブと連携実績のある小山・小山ヶ丘地区、高齢者支援センターでポッチャ指導の実績がある忠生地区、鶴川地区にモデルケース地区担当を配置することとなった。 特に、小山・小山ヶ丘地区ではこれまでスポーツ推進委員が連携を図れていなかった、地域スポーツクラブと関わりができ、まちども以外でも地域と活動を行えたことは大きな収穫であった。 今後は、地域の様々な団体と関係を広げていくことを目指し、当該地区で団体等からスポーツ実施に関する相談や依頼がある際には、行政が担っていた窓口としての役割を地区担当者が主として対応していく。また、並行して地域スポーツクラブを主軸として各地区のキーマンを見つけ出し、地域との協働に繋げていきたい。				

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実
 (2) スポーツを支える団体の支援・育成

番号	2-2-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ		
取組項目	地域スポーツクラブの活動支援と地域活動の推進					
取組内容	地域スポーツクラブの活動を支援し、地域と連携した活動の定着を図ります。					
指標	町内会自治会と連携したクラブ数		現状値 (2018年度)	2クラブ		
			目標値 (2023年度)	5クラブ		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	2クラブ 調査	2クラブ 検討 調整	3クラブ 検討 調整	4クラブ 検討 調整	5クラブ	
実施状況	2クラブ 調査	2クラブ 検討 調整				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>○町田スポーツ文化ネットワーク 放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携等、学校や町内会自治会といった地域の各主体と連携して地域スポーツ活動を実施した。</p> <p>○おやまスポーツ文化倶楽部 新型コロナウイルスの影響により、昨年度から連携を開始した放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携は中止となったが、学校や町内会自治会といった地域の各主体と連携して事業実施に向け調整を行なった。</p> <p>アンケート等により、地域との連携状況について調査を行い、すでに連携している3クラブについてはヒアリングを行った。</p>					
総括	<p>すでに地域との連携ができている町田スポーツ文化ネットワークやおやまスポーツ文化倶楽部は、「まちとも」の活動を中心に、地域の方との連携を深めることで、地域での活動をスムーズに進めることができている。</p> <p>2021年度以降は、2団体の活動を参考に、地域スポーツクラブと町内会自治会等との連携方法について引き続き検討し、新たな地域での連携を進めていく。</p>					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実
 (2) スポーツを支える団体の支援・育成

番号	2-2-2		実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員 体育協会 ほか		
取組項目	【再掲】家族で参加できるスポーツイベントの開催					
取組内容	すぽ一つ祭まちだや市民体力テスト等のイベントが連携し、家族で参加できるスポーツイベントを開催します。					
指標	市民体力テスト年間参加者数 (20歳代～50歳代まで)		現状値 (2018年度)	年 75人		
			目標値 (2023年度)	年 450人		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討	年 450人	年 450人	年 450人	年 450人	
実施状況	検討	検討				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>市民体力テストの参加者数増加に向け、すぽ一つ祭まちだ等の他のイベントと連携して実施することを検討したが、連携することができなかった。</p> <p>市民体力テストは、今年度から会場をサブアリーナからメインアリーナに移し、幅広い年齢層の参加を見込んで家族で参加できる内容での実施を検討していたが、新型コロナウイルスの影響により、規模を拡大して実施することができなかった。新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に講じて、体力テストの項目に沿った内容で実施した。</p>					
総括	<p>市民体力テストは、今回からメインアリーナに会場を移したが、新型コロナウイルスの影響により予定していた内容での開催はできなかった。規模を縮小しての実施となったが、メインアリーナを使用して開催できたことで、他のイベントとの連携に向けた企画や規模感をイメージすることができた。2021年度以降は、すぽ一つ祭まちだを主催している体育協会、市民体力テストを主体的に行っているスポーツ推進委員と連携し、幅広い年齢層が参加できるイベントを再度調整していきたい。</p>					

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実
 (2) スポーツを支える団体の支援・育成

番号	2-2-3		実施主体	オリパラ等国際大会推進課	
取組項目	まちだサポーターズの組織化				
取組内容	まちだサポーターズを組織化し、スポーツイベントの運営にに欠かせない存在に育成します。				
指標	まちだサポーターズの育成		現状値 (2018年度)	検討	
			目標値 (2023年度)	実施	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	オリンピック・パラリンピック開催に向けた活動拡充	オリンピック・パラリンピック後の体制づくり	活動方針 検討	活動方針 決定	実施
実施状況	オリンピック・パラリンピック開催に向けた活動拡充	オリンピック・パラリンピック後の体制づくり			
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・まちだサポーターズの自立化に向けた検討を行う有志「総務班」の会議を適宜オンラインを活用しながら月1回実施した。会議で出たアイデアはmT(後述)で検討をおこなった。 ・四半期に1回まちだサポーターズが集まり、交流や今後の企画検討を行う「まちサポ会議」を「まちサポmT(エムエムティー)」に改称した。mTは「みんなで(m)もつと(m)たのしく(T)」の略。「会議」という言葉の堅い印象から参加を敬遠するのではという意見があり改称に至った。 ・新型コロナウイルス感染拡大の影響により、第1～2四半期の新人研修会、mTは中止となった。 ・第3四半期 11月22日(日)新人研修会(34人参加)、mT(30人参加) ・第4四半期 2月12日(金)新人研修会(19人参加)、mT(25人参加) ・市民団体等がオンラインを中心とした活動紹介や交流を行う「まちカフェ! 10days」の開催に合わせ、有志による「まちサポPRプロジェクト」を立ち上げ、新規登録者獲得のためのPR動画を作成した。プロジェクトチームの打合せにはオンラインを活用した。 				
総括	<p>新型コロナウイルス感染症の影響がある中でもオンラインを活用し、今後の体制づくりのための検討を継続することができた。</p> <p>とりわけ「まちサポPRプロジェクト」では、質の高いPR動画を完成させることができ、プロジェクトメンバーのなかに自らの力で企画を遂行できたという自信が生まれ、今後の自立化への足掛かりとすることができた。</p>				

基本目標3 スポーツ環境の充実
(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員		
取組項目	【再掲】「まちとも」と連携した放課後のスポーツ推進					
取組内容	スポーツ推進委員や地域スポーツクラブが「まちとも」で子どもたちにスポーツの楽しさを伝えます。					
指標	スポーツ推進委員・地域スポーツクラブと連携した地区数		現状値 (2018年度)	2地区		
			目標値 (2023年度)	5地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	3地区	4地区	5地区	5地区	5地区	
実施状況	3地区	2地区				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本町田小学校(町田第二地区) 町田スポーツ文化ネットワーク ○忠生第三小学校(木曾地区) 町田スポーツ文化ネットワーク ・新型コロナウイルス感染症の影響により、6月まで放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携を中止していたが、7月からスポーツプログラムの提供を再開し、延べ733人が参加した。 <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小山ヶ丘小学校(小山地区) おやまスポーツ・文化倶楽部 ○小山田南小学校(忠生地域) 町田スポーツ文化ネットワーク ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、放課後等子ども遊び場見守り事業「まちとも」との連携を2020年度は中止することとなった。2021年度以降も連携できるよう打ち合わせを重ねていく。 <p>【調整】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南第一小学校(南地区) なんまち絆クラブ ・2021年度から新たに「まちとも」との連携を図るため、調整を行なった。 					
総括	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、各学校において休校措置や「まちとも」を中止する期間があり、各学校の判断で「まちとも」を再開しているが、連携している1校(小山ヶ丘小学校)については、2020年度中の外部指導員との連携の中止を決定するなど、事業を実施することが困難な状況であった。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、2021年度以降、事業の実施、再開が出来るよう調整を行う。</p> <p>また、2019年10月に地域スポーツクラブ準備団体として設立した「なんまち絆クラブ」が、新たに南地区で「まちとも」との連携を検討しており、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、実施できるような調整を重ねている。</p>					

基本目標3 スポーツ環境の充実
(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-2		実施主体	スポーツ振興課 公園緑地課		
取組項目	大規模スポーツ広場7箇所を含む、調整池、公園・学校予定地等におけるスポーツ施設整備					
取組内容	大規模なスポーツ広場は公のスポーツ施設として整備し、その他の施設は市民利用を拡大します。					
指標	スポーツ施設数(公の施設)		現状値 (2018年度)	29施設 (有料開放している学校4施設含む)		
			目標値 (2023年度)	35施設		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	31施設	31施設	33施設	35施設	35施設	
実施状況	31施設	35施設				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○芹ヶ谷公園・常盤公園・薬師池西公園・山王塚公園グラウンド ・グラウンドの整備が完了した。まちだ施設案内予約システムに登録し、公のスポーツ施設として市民利用を開始した。 ○小山上沼公園 ・工事に向けての近隣自治会との調整、管理運営方法等の検討を行った。 ○成瀬鞍掛スポーツ広場 ・近隣住民、利用団体に対し、説明会を開催し、事業進捗のための意見を伺い、実施設計を完了した。 					
総括	<p>2020年度は、4施設(芹ヶ谷公園、常盤公園、薬師池西公園、山王塚公園グラウンド)を公のスポーツ施設として利用を開始した。2023年度の目標値である35施設を達成したが、2021年度以降も新たなスポーツ施設を整備し、更なる利用拡大を目指していく。</p>					

基本目標3 スポーツ環境の充実
 (1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-3		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	中小規模・民有地スポーツ広場利用のルール作成					
取組内容	中小規模・民有地スポーツ広場は利用のルールを作成し、市民利用を拡大します。					
指標	作成したルールに基づく利用の実施		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	調査 検討	調整 作成	実施	実施	実施	
実施状況	調査 検討	調整 作成				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営委員会に対し、スポーツ広場の利用状況や管理運営方法について、アンケートを実施した。 ・アンケートの結果をふまえ、幅広い市民が利用できるよう、利用ルールの案を作成した。 					
総括	グラウンドの規模や利用種目により、施設管理している等管理・運営方法がスポーツ広場により異なっているため、より多くのスポーツ広場を、より多くの市民が利用できるよう管理運営委員会と調整し、管理・運営方法の状況に応じた共通の利用ルールの適用を進めていく必要がある。					

基本目標3 スポーツ環境の充実
 (1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-4		実施主体	スポーツ振興課 公園緑地課		
取組項目	公園のスポーツ利用の促進					
取組内容	スポーツ利用できる公園をスポーツマップに掲載し、地域の身近なスポーツができる場の情報提供を行います。					
指標	利用方法の見直し		現状値 (2018年度)	—		
			目標値 (2023年度)	10地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討 調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
実施状況	検討 調査	2地区				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・全地区における掲載対象公園の選定を行った。 ・2地区(南地区、高ヶ坂・成瀬地区)におけるスポーツマップの作成し配布した。 					
総括	2020年度については、計画通り進めることができた。					

基本目標3 スポーツ環境の充実
(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-5		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	夜間照明設備の設置					
取組内容	夜間照明設備を設置することにより利用時間の延長を行います。					
指標	夜間照明設置		現状値 (2018年度)	6施設		
			目標値 (2023年度)	9施設		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討	検討	調整	調整	9施設	
実施状況	7施設 8施設	7施設				
2020年度 具体的な 取り組み	・夜間照明設備を含めて整備する小山上沼公園スポーツ施設整備について、整備工事を行うための検討を行った。					
総括	2019年度、各小中学校を調査し、グラウンドの形状等の学校のスポーツ環境や、周辺住環境への影響を考慮し、夜間照明設置に適した学校の選定を行なった。2020年度は、各学校の事情を確認し、調整を進める予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、各学校との調整を進めることが困難な状況であった。2021年度以降、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、改めて夜間照明設備設置に向けた調整を再開していく。 ・小山上沼スポーツ施設整備について、工事に向けての近隣自治会との調整、管理運営方法等の検討を行った。					

基本目標3 スポーツ環境の充実
(1)「する」スポーツ環境の充実

番号	3-1-6		実施主体	スポーツ振興課		
取組項目	大学・企業連携によるスポーツ施設の市民利用拡大					
取組内容	大学・企業連携により、各団体が所有するスポーツ施設を市民が利用できるようにします。					
指標	連携団体数		現状値 (2018年度)	2団体		
			目標値 (2023年度)	7団体		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	4団体 検討 調整	5団体 検討 調整	6団体 検討 調整	7団体	7団体	
実施状況	4団体 検討 調整	1団体 検討 調整				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○東京家政学院大学(登録団体数:24団体、登録者数:139人) ・新型コロナウイルスの影響により、8月まで利用を中止していたが、9月から再開し、テニスコートの利用に関する連携事業を継続して実施した。 <p>【新型コロナウイルスの影響により中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体において敷地内への立ち入り制限があり、事業を実施することが困難な状況であった。 ○法政大学 ○国士舘大学 ・「楓の杜キャンパスグラウンド」(2020年8月竣工)について、体育・スポーツ振興に関する包括連携に関する協定に基づき、市民利用に向けた調整を行なった。 ○和光大学 ・2019年度末に体育・スポーツ振興に関する包括連携に関する協定を締結し、2020年度から市民利用に向けた調整を行った。引き続き、市民への施設貸出に向けた調整を行なう。 ○サレジオ工業高等専門学校 ・体育・スポーツ振興に関する包括連携に関する協定を締結した。 ・施設の貸出にあたっては、テスト利用を行い、市民への貸出方法等検討する予定で調整していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、テスト利用が困難な状況である。引き続き、市民への施設貸出に向けた調整を行なう。 					
総括	新たに1団体と協定を締結し、協定締結団体数は5団体となったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、各団体において敷地内への立ち入り制限があり、利用に向けた調整や事業を実施することが困難な状況であった。 2021年度以降は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、事業実施に向け、各団体と調整を行う。					

基本目標3 スポーツ環境の充実
 (2)「みる」スポーツ環境の充実

番号	3-2-1		実施主体	スポーツ振興課 公園緑地課 営繕課		
取組項目	総合体育館、陸上競技場におけるスポーツ観戦環境整備					
取組内容	陸上競技場を15,000人収容のスタジアムに改修し、競技場の活用の幅を広げ、市民のにぎわいを創出します。 また、総合体育館に大型映像装置を整備し、スポーツの観戦環境の充実を図ります。					
指標	—		現状値 (2018年度)	未整備		
	—		目標値 (2023年度)	整備		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	整備	整備	—	—	—	
実施状況	整備	整備				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>○町田GIONスタジアム</p> <ul style="list-style-type: none"> 町田GIONスタジアムの観客席増設について、2019年8月から観客席増設工事に着手した。建築工事は2021年3月末には完了を予定。バックスタンドの供用開始は、周辺の外構工事の進捗に併せて行う予定である。 <p>○総合体育館</p> <ul style="list-style-type: none"> 2020年度からは、ペスカドーラ町田のホームゲームや大規模大会で総合体育館の大型映像装置が活用されている。試合の観戦者や大会参加者に、より良い環境を提供することができた。 					
総括	<ul style="list-style-type: none"> 町田GIONスタジアムの観客席増設については、2021年春の工事完了を目指し、適切な工事監理を行った。新型コロナウイルスが収束したあとに新たな賑わいを創出できる大規模イベントの開催を検討する必要がある。イベントを検討するにあたり、スポーツ以外のイベントも視野に入れて施設管理者等と一緒に検討して行く。 総合体育館大型映像装置については、ペスカドーラのホームゲームや大規模大会以外に、市民大会や市内イベント等での活用をPRし、今後も様々な形で活用されるように周知を行っている。 					

基本目標3 スポーツ環境の充実
 (2)「みる」スポーツ環境の充実

番号	3-2-2		実施主体	教育委員会		
取組項目	【再掲】小学校連合体育大会の開催					
取組内容	市内全小学校が参加する連合体育大会を開催します。					
指標	連合体育大会参加学校数		現状値 (2018年度)	未開催		
	連合体育大会参加学校数		目標値 (2023年度)	42校		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	14校	42校	42校	42校	42校	
実施状況	14校	20校				
2020年度 具体的な 取り組み	<p>当初は小学校全42校で実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から20校での実施とした。また、町田GIONスタジアム(町田市立陸上競技場)の工事に伴い多摩市陸上競技場で開催した。 10月16日(金)に20校の6年生約1,900名が多摩市陸上競技場に集まり、各種競技を行った。</p> <p>【参加校】 町田第二小学校 町田第三小学校 本町田小学校 南第一小学校 南第三小学校 南第四小学校 つくし野小学校 小川小学校 成瀬台小学校 鶴間小学校 南成瀬小学校 南つくし野小学校 鶴川第四小学校 金井小学校 大蔵小学校 小山田小学校 小山小学校 小山ヶ丘小学校 小山中央小学校 相原小学校</p> <p>【競技種目】 (1)準備運動・整理運動 (2)みんなで走ろう(Go!Go! Run!) (3)100m走 (4)50mハードル走 (5)走り幅跳び (6)走り高跳び (7)チャレンジ種目(特別支援学級等種目) (8)800m走 (9)400mリレー (10)整理運動</p>					
総括	<p>子どもたちは、それまでの練習を通して築いてきた自信をもとに、同じ学校の仲間の応援を力に変え、最後まで全力で取り組んでいた。整備された「本物」の陸上競技場で競技を行うことにより、日常では味わえない体験をすることができ、他校の児童と競技をすることを通して、運動やスポーツの魅力、運動やスポーツによって多様な人々と交流することの楽しさを実感できる機会となった。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の予防を含め大きなトラブルは無く終了することができたのを踏まえながら、来年度の準備を行いたい。</p>					

基本目標3 スポーツ環境の充実
 (2)「みる」スポーツ環境の充実

番号	3-2-3		実施主体	スポーツ振興課 オリパラ等国際大会推進課 広報課 ほか	
取組項目	パブリックビューイングの実施				
取組内容	ホームタウンチームの試合や町田ゆかりのアスリートが国際大会や全国大会に出場する際など、パブリックビューイングを実施し、オール町田の一体感を創出します。				
指標	年間実施回数		現状値 (2018年度)	年 1回	
			目標値 (2023年度)	年 3回	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	年 3回	年 3回	年 3回	年 3回	年 3回
実施状況	年 5回	年 2回			
2020年度 具体的な 取り組み	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していたコミュニティライブサイト等東京2020大会に関連するパブリックビューイングを中止した。</p> <p>【実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月13日(日) J2リーグ ゼルビア アウェイ アビスパ福岡戦 ・10月25日(日) J2リーグ ゼルビア アウェイ ヴェンフォーレ甲府戦 <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、人の滞留を避けるために開催の告知及び椅子等の設置は行わなかった。</p>				
総括	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会のパブリックビューイングを実施する予定であったが、大会延期により実施できなかった。 ・ホームタウンチームのパブリックビューイングを実施することができた。 ・2021年度は、東京2020大会のパブリックビューイングを新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じたうえで実施する。 				

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり
(1)スポーツ情報の発信

番号	4-1-1		実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員		
取組項目	【再掲】市内10地区のスポーツマップの作成・活用					
取組内容	地域のスポーツが楽しめる場所やスポーツ情報がまとめられた地図を作成し、市内の全小学生に配布します。					
指標	スポーツマップを作成した地区数		現状値 (2018年度)	0地区		
			目標値 (2023年度)	10地区		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討調査	2地区	4地区	7地区	10地区	
実施状況	検討調査	2地区				
2020年度具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・南地区、高ヶ坂・成瀬地区のスポーツマップを作成し、ホームタウンチーム(FC町田ゼルビア)と連携を図り、区域内の小学校12校に配布した。 ・また、配布した小学校の子どもたちだけでなく、未就学児の保護者等、子育て世代の方が情報を取得できるよう、スポーツマップのデータをホームページに公開した。 ・2021年度以降作成する地区のスケジュール、掲載内容について検討を行なった。 					
総括	南地区、高ヶ坂・成瀬地区のスポーツマップを作成し、小学校12校に配布した。引き続き、関係各課や関係団体と連携し、2021年度は、新たに2地区(小山・小山ヶ丘地区、相原地区)のスポーツマップを作成する。					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり
(1)スポーツ情報の発信

番号	4-1-2		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者 ホームタウンチーム		
取組項目	スポーツ以外の既存情報発信ツールとの連携					
取組内容	スポーツが主たる目的ではない団体と連携し、それらの団体のもつ情報発信ツールを活用することで、今までスポーツ情報が行き届かなかった層に対してスポーツ情報を効果的に届けます。					
指標	—		現状値 (2018年度)	未実施		
			目標値 (2023年度)	実施		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	検討実施	実施	実施	実施	実施	
実施状況	検討実施	実施				
2020年度具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者支援センター ・地域で行うスポーツ教室について、地域の支援センターにチラシの設置を行った。 ○子どもセンター、保育園 ・地域で行うスポーツ教室について、各所で発行しているお便りへの掲載やチラシの設置を行なった。 ・まちだ子育てサイトに、小学生や未就学児、親子を対象としたスポーツ教室について掲載した。 ○生涯学習NAVI ・法政大学のスポーツ教室、東京家政学院大学のテニスコート貸出について掲載した。 					
総括	新型コロナウイルスの影響により、スポーツイベントが軒並み中止となっていることもあり、掲載するスポーツ情報が少なかった。自宅でできるスポーツ情報等チラシを設置した。スポーツ教室実施時のアンケート等により、スポーツ以外の既存情報発信ツールによる情報発信の効果を測定する方法を検討していく必要がある。2021年度は、他の団体等とのさらなる連携を図り、新たな生活様式にも対応したスポーツに関する情報を様々な媒体で発信していく。					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり
 (2)スポーツを通じたシティプロモーション

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり
 (2)スポーツを通じたシティプロモーション

番号	4-2-1		実施主体	スポーツ振興課 指定管理者		
取組項目	ホームタウンチームと連携したPR活動					
取組内容	ホームタウンチームと連携し、スポーツ施設や駅周辺をチームカラーに装飾します。また、ホームタウンチームの地域活動を支援します。					
指標	—		現状値 (2018年度)	実施		
	—		目標値 (2023年度)	拡大		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	実施	実施	実施	実施	拡大	
実施状況	実施	実施				
2020年度 具体的な 取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年2月からペDESTリアンデッキにFC町田ゼルビア横断幕、タペストリーを設置し、チームカラーで一体感のある装飾にすることでPRを行った。 ・2020年8月、Fリーグの開幕に合わせ、町田駅ペDESTリアンデッキの横断幕、タペストリーを設置。チームカラーで一体感のある装飾にすることでPRを行った。例年実施する市内の応援ウィークイベントは、新型コロナウイルスの影響により、リーグ開幕から2カ月は無観客試合となったため、実施を見送った。 ・2021年1月、キャノンイーグルスの町田GIONスタジアムでの試合開催に合わせ、町田駅ペDESTリアンデッキに横断幕、タペストリーを設置。チームカラーで一体感のある装飾にすることでPRを行った。 ・2021シーズンのJ2開幕戦に合わせ、町田駅ペDESTリアンデッキに横断幕、タペストリーを設置し、ゼルビアカラーに装飾する(予定)。同時に市内での応援ウィークを実施する(予定)。 					
総括	ホームタウンチームを周知・PRできる場所が限られている。今後はより広く市民へ周知できるように、新たな広報の場の獲得の検討が必要となる。					

番号	4-2-2		実施主体	オリパラ等国際大会推進課 スポーツ振興課 観光まちづくり課 ほか		
取組項目	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催によるシティプロモーション					
取組内容	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた気運醸成を行います。					
指標	RWC2019及びオリンピック・パラリンピック関連の年間プレスリリース回数		現状値 (2018年度)	年 24回		
	RWC2019及びオリンピック・パラリンピック関連の年間プレスリリース回数		目標値 (2023年度)	年 24回		
年度	2019	2020	2021	2022	2023	
実施計画	年 24回	年 24回	—	—	—	
実施状況	年 24回	年 6回				
2020年度 具体的な 取り組み	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた市民への周知を行うため、プレスリリースを行った。 【内訳】 ・オリンピック・パラリンピック関連:11回 (気運醸成:2回、聖火リレー:3回、ホストタウン:3回、大規模大会周知:1回、共生社会ホストタウン:2回)					
総括	限られた機会を捉えて積極的にプレスリリースすることにより、大会開催に向けた市民への気運醸成を行うことができた。また、新型コロナウイルス感染症に配慮しながら、街中装飾やSNSの活用等、様々な機会を捉えてより一層の気運醸成に取り組むことができた。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により東京2020大会は開催延期となったこと、気運醸成イベントを実施する機会が減ったことなどにより、目標には達しなかった。					

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり
 (2)スポーツを通じたシティプロモーション

番号	4-2-3		実施主体	スポーツ振興課 観光まちづくり課	
取組項目	関係団体と連携したイベント開催体制の強化				
取組内容	スポーツ団体、ボランティア組織、観光関係団体等が連携し、スポーツイベント開催時に必要な調整や手続きに係る事務をパッケージ化して、イベント開催を円滑に進めます。				
指標	市内スポーツイベント等開催時の連携実施		現状値 (2018年度)	未連携	
			目標値 (2023年度)	連携による大会開催	
年度	2019	2020	2021	2022	2023
実施計画	プレキャンプでの連携の試行	事前キャンプでの連携の試行	・試行結果の検証 ・連携の実施検討	大会主催者等との調整	連携による大会開催
実施状況	プレキャンプでの連携の試行	未実施			
2020年度具体的な取り組み	未実施				
総括	新型コロナウイルス感染症の影響により東京2020大会が開催延期となったことに伴い、事前キャンプについても2021年に延期となった。 2021年度の事前キャンプにおける選手等との接触については、新型コロナウイルス感染症対策により職員等一部のみに限定する必要がある。また、選手等と市民は直接的な交流を行うことができない。 そのため、事前キャンプにおける関係団体との連携の試行は困難である。				

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員
取組項目	スポーツにチャレンジの開催		
2020年度 具体的な 取り組み	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた5回全てを中止としたが、種目がマンネリ化しているという課題の解消やコロナ禍においても実施することを想定した種目の検討など、次年度に向けた自主的な研修を行った。		
総括	全ての回が中止となったが、次年度に向けた研修会はスポーツにチャレンジが抱えている課題に向き合う良い機会となった。		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 子どもマラソン実行委員会
取組項目	町田市子どもマラソン大会の開催		
2020年度 具体的な 取り組み	スタッフの負担軽減、時間短縮、正確な測定等のため、本大会からICチップを導入してタイム計測を行うべく計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための十分な対策が取れないため開催中止とした。 また、大会中止にともなう代替案を検討したが、新型コロナウイルスは収束の見込みが立たず、密を避けなければならない状況は変わらず代替案の実施には至らなかった。		
総括	結果として大会は中止となったが、代替案として検討した案などは今後の新たなイベントのヒントとなるもので収穫もあった。		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 スポーツ推進委員
取組項目	地域スポーツクラブやスポーツ推進委員によるスポーツ教室の実施		
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【地域スポーツクラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法政クラブのスポーツ教室は、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を実施することが困難な状況であった。現在、年度内に再開できるよう調整・検討している。 ・各地域子どもセンターで子ども・親子向けスポーツ教室については、募集人数を制限する等、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じたうえで実施した。 <p>・スポーツ塾J.VIC 実施教室：①運動不足解消！！たのしいおやこあそび ②室内で簡単にできる！キッズトレーニング講座 場 所：子どもセンターつるっこ 参加人数：10組20人（親子）、15人（キッズ）</p> <p>・アスレチッククラブ町田 実施教室：音”って楽しいみんなで笑顔 場 所：子どもセンターまあち 参加人数：30組60人（親子）、26人（キッズ）</p> <p>【スポーツ推進委員】 学校からの依頼に応じて市内2校で9回ボッチャ教室を実施。274人が参加した。 ボッチャ競技についての簡単な講義から、ルール説明、実践を行った。</p>		
総括	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じ、各地域でスポーツ教室を実施することができた。 スポーツ嫌いな児童でも楽しめるよう、また、コロナ禍でも安全に実施できるよう創意工夫を持って行った。 ご依頼いただいた先生やボランティアコーディネータ、生徒からも好評をいただき、満足度は高かった。また、コロナ禍でも児童を対象に事業を実施できたことは今後の各事業実施のために大きな収穫であった。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(1) 子どものスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者
取組項目	指定管理者によるスポーツ教室の実施		
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【総合体育館】 1,016名 ・教室事業 1,016名 バスケットボールやフットサル、チアリーディング等の教室を実施した。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、親子、小学生を対象とした体操教室、公開指導（小中学生柔道）は中止。</p> <p>【成瀬クリーンセンターテニスコート】 3,726名 年齢や技術レベルに応じたテニススクールを実施した。</p> <p>【三輪みどり山球場】 409名 ・平日の閑散期に、グラウンドを開放し、地域の子どもたちに運動する場の提供をした。 （10月～12月、3月は祝日を除く火曜日、1月～2月は、祝日を除く土日 計32回） ・「三輪みどり山球場スポーツデー」と称し、遊びを通してスポーツに触れ合う機会を提供することを目的に「走り方教室」や「はらっぱ教室」（鬼ごっこやヘキサスロン※）を実施した。 ※ヘキサスロンはスポーツを経験したことがなく運動が苦手な子どもでも楽しく遊び感覚で運動感覚を身につけられるように開発された運動遊びプログラム</p> <p>【室内プール】 4,357名 年齢に応じた水泳教室の実施のほか、ダンス教室の実施。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、水の安全教室として「ういてまて（着衣泳）」教室は中止。</p> <p>【緑ヶ丘グラウンド】 489名 キッズサッカー教室や親子スポーツ教室、かけっこ教室を実施した。また、子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に体力テストを実施した。</p> <p>【町田中央公園】 343名 年間通じて1教室あたり、5回から15回程度の教室事業を開催。年齢に応じた体操教室やチアダンス、バトントレーニング、バスケットボール、トランポリンの教室を実施した。</p> <p>【鶴間公園】 9,873名 テニスやダンス、体操、空手、チアダンス、ラグビー、フットサルなどの教室事業を実施した。</p> <p>【薬師池公園四季彩の杜 西園】 60名 フラダンス体験や和太鼓体験を実施した。</p>		
総括	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、各施設で多くのスポーツ教室が中止となったが、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、指定管理者の特性を活かした事業が実施できている。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (2) 働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (2) 働き盛り世代・子育てのスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者	
	取組項目	指定管理者によるスポーツ教室の実施		
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【総合体育館】 5,278名 ・公開指導 398名 事前の予約が不要で当日参加が可能な教室事業。バドミントンの基本技術指導のほか、有酸素運動と筋力トレーニングを行う「シェイプボディ教室」を実施した。</p> <p>・教室事業 231名 勤労世代や子育て世代を対象とした、初心者アーチェリー教室や体操教室、ヨガ、フラダンスなどの教室事業、合計29回実施した。</p> <p>【三輪みどり山球場】 25名 「三輪みどり山球場スポーツデー」と称し、青空ヨガ教室やおなかシェイプ教室など、勤労世代や子育て世代を対象に自宅でも簡単に取り組めるプログラムを提供した。</p> <p>【成瀬クリーンセンターテニスコート】 4,866名 基本から実践までレベルに応じたテニススクールを実施した。</p> <p>【室内プール】 937名 勤労世代や子育て世代を対象とした、膝痛腰痛予防講習会やヨガや体操教室を合計27回実施した。また、プールとトレーニング室において、「早朝公開」、「延長公開」と称し、働き盛り世代や子育て世代へのスポーツをする場の提供として、開放時間を延長し、合計12回実施した。</p> <p>【緑ヶ丘グラウンド】 315名 ソサイチやフットサル教室を合計7回実施した。</p> <p>【町田中央公園】 759名 ・定期参加教室 132名 年間通じて1教室あたり、10回から15回程度の教室事業を開催。レベルに応じたヨガ教室やフラダンス教室、HIPHOP教室を合計60回実施した。 ・自由参加教室 627名 予約なしで参加できる教室事業。骨盤調整の教室、筋膜リリース&ストレッチ教室を合計57回実施した。</p> <p>【野津田公園】 870名 ・「リフレッシュヨガ」 子育て中で運動離れの傾向にある主婦、運動をはじめてみたいが苦手意識がある、子育て中のお母さんを対象に、子ども同伴でも参加できる教室事業を4ヶ月毎3期間実施した。</p> <p>【鶴間公園】 3,329名 ヨガ、ピラティス、テニス、フットサルなどの教室事業を実施した。</p> <p>【薬師池公園四季彩の杜 西園】 106名 リラックスヨガやデトックスヨガなど、様々な種類のヨガ講座を行った。</p>			
総括	新型コロナウイルス感染症の影響で、各施設で多くのスポーツ教室が中止となったが、指定管理者の特性を活かして多くの事業が実施できている。			

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者 保健所	
	取組項目	保健所と連携した健康づくり教室の実施		
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【保健所】 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講習会やイベントを中止した。</p> <p>【総合体育館】 11月の「町田市総合健康づくり月間」において、「おうちでストレッチ」を掲載した。</p> <p>【室内プール】 217名 11月の「町田市総合健康づくり月間」において、ストレッチやヨガ、ラテン骨盤エクササイズなどの教室を実施した。また、Facebookにて「お家でできるお手軽運動」を配信した。</p>			
総括	今年度は事業を行うことができなかったが、今後も総合体育館と連携した取組を行いたい。保健所主催の企画を通じて、ホームページや各施設での教室運動機会の提供各施設で健康づくり教室を開催することができた。			

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (3) 高齢者のスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ スポーツ推進委員
取組項目	地域スポーツやスポーツ推進委員によるスポーツ教室の実施		
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【地域スポーツクラブ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域市民センターで高齢者向けスポーツ教室については、募集人数を制限する等、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じたうえで実施した。 ・法政クラブ 実施教室: 運動経験を問わない 体ほぐし教室 場 所: 忠生市民センター 参加人数: 23人 <p>【スポーツ推進委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・忠生第一高齢者支援センター利用者に対して全4回のポッチャ教室を行い、ルール説明、実践、審判講習を実施し、延べ40人程度(各回最大12名)が参加した。また、運動を行うことの重要性、有効性について講義を実施した。 		
総括	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を十分に講じ、各地域でスポーツ教室を実施することができた。今後も、市民に身近な場所での事業実施を行うほか、魅力ある教室事業を実施することで参加者増に向けて積極的にアプローチしていく。</p> <p>市民センター等だけでなく、地域の方が参加しやすい場所(高齢者支援センター等)でスポーツ教室を開催することにより、より多くの方に対し、継続的にスポーツへ参加しやすい環境を提供する必要がある。</p> <p>忠生第一高齢者支援センターでの事業実施後、有志8人でポッチャの自主グループが立ち上がり、継続的に活動しているとの話があった。他地域で事業を実施する際にも自主的かつ継続的な活動を行うグループが立ち上がるよう支援したい。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
 (3) 高齢者のスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 指定管理者
取組項目	指定管理者によるスポーツ教室の実施		
2020年度 具体的な 取り組み	<p>【野津田公園】 コロナにより開催中止(1月に一部実施予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ウォーキング(ジョギング)教室」 高齢者や主婦層の健康増進や体力向上を目的に、3ヶ月毎4期間、計36回実施予定であった。 ・「アクティブ運動教室」 健康を維持し充実した生活を送るため、健康な体づくりの方法や自身の健康状態を知る機会を提供することを目的に、年10回実施する予定であった。 <p>【町田中央公園】 193名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期参加教室 56名 年間通じて教室事業を開催。「脳トレ&筋トレ教室」、「脳トレ&リフレッシュダンス」等、計70回実施した。 ※年齢制限のない自由参加教室の高齢者数は1,782名 ・屋外教室(健康体操やラジオ体操) 97名 ・和太鼓教室 40名 <p>【小野路公園】 1,435名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操教室 ストレッチや体幹トレーニング、シェイプアップエクササイズ、タオル体操などの教室を、計250回実施した。 <p>【総合体育館】 6,032名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開指導 5879名 事前の予約が不要で当日参加が可能な教室事業。卓球やエアロビクスのほか、ヨガや太極拳、体操の動きをベースとした、ストレッチや筋力トレーニング、バランストレーニングを、計194回実施した。 ・教室事業 153名 高齢者を対象とした、ニュースポーツ体験、卓球、太極拳の教室事業、合計12回実施した。 <p>【室内プール】 2,053名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プール 1,625名 泳法やレベルに応じた水泳教室や水中エアロを、計246回実施した。 ・トレーニング室 428名 脂肪燃焼エアロやエンジョイエアロといった目的別の教室、体操とストレッチをあわせた教室など、計79回実施した。 <p>【緑ヶ丘グラウンド】 1,756名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日の目次に、グラウンドゴルフやターゲットバードゴルフの教室、ニュースポーツの体験教室を、計173回実施した。 <p>【三輪みどり山球場】 183名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディックウォーキング教室、青空ヨガ教室 自宅から出るきっかけづくりを提供することを目的に、ノルディックウォーキング教室を実施した。 ・グラウンドゴルフ大会、スポーツデー当イベントの実施 <p>【鶴間公園】 60名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ教室(太極拳、健康体操、ポールウォーキング等) <p>【薬師池西公園】34名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニアヨガ(月に1回実施) 		
総括	<p>指定管理者の特性を活かして多くの事業を実施したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため、休館や教室の中止をしたため、参加者数は減少した。</p>		

基本目標1 スポーツへの参加機会の充実
(4) 障がい者のスポーツ推進

番号	その他取組項目	実施主体	障がい福祉課
取組項目	障がい者スポーツ大会の開催		
2020年度具体的な取り組み	11/3(火)に町田市立総合体育館で開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、中止とした。		
総括	不特定多数の方が集まるイベントであるため、参加者及び関係者の安全を考慮し中止した。次年度の開催については、感染拡大状況を注視しながら検討していく。		

基本目標2 スポーツにかかわる人材と組織の充実
(1) スポーツを支える人材の育成

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 体育協会
取組項目	有資格指導者データベースの作成・情報提供		
2020年度具体的な取り組み	体育協会内のスポーツ育成委員会と連携を取り、有資格者データベースの情報提供方法について検討を行った。		
総括	有資格者データベースの活用方法、課題等について体育協会と意見交換し、実現に向けて事業を進めていきたい。		

基本目標3 スポーツ環境の充実
(1) 「する」スポーツ環境の充実

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課
取組項目	スポーツ施設改修に伴う施設の機能向上(室内プール・総合体育館改修、温浴施設整備)		
2020年度具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・温浴施設の整備工事を開始した。 ・総合体育館の改修工事を行うため、関係各課と検討・調整を進めた。 		
総括	<ul style="list-style-type: none"> ・温浴施設の整備工事を開始し、2022年度に供用開始予定 ・総合体育館を早期に改修できるよう引き続き検討・調整を進めていく。 		

基本目標3 スポーツ環境の充実
(1) 「する」スポーツ環境の充実

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課 地域スポーツクラブ
取組項目	クラブハウスを活用したスポーツ環境の充実		
2020年度具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・教育センタークラブハウス、南大谷小学校クラブハウスについては、地域スポーツクラブに維持・管理運営を委託し、利用が少ない時間帯等を活用して、卓球開放や輪投げ開放、体幹教室などを実施し、幅広い世代がスポーツに関わる機会の提供を行った。 ・町田第四小学校、武蔵岡中学校クラブハウスについては、シルバー人材センターに維持・管理運営を委託し、学校開放利用団体が使用する際に、受付業務等を行った。 ・七国山小学校クラブハウスについては、七国山クラブ(地域スポーツクラブ)が維持・管理運営を行っている。 		
総括	クラブハウスについて、地域スポーツクラブが維持・管理運営していくことで、拠点として活用できるように検討していく必要がある。		

基本目標4 スポーツを通じたまちづくり
 (1)スポーツ情報の発信

番号	その他取組項目	実施主体	スポーツ振興課
取組項目	デジタルサイネージによる情報提供		
2020年度 具体的な 取り組み	デジタルサイネージの設置について、現在調整中である。		
総括			